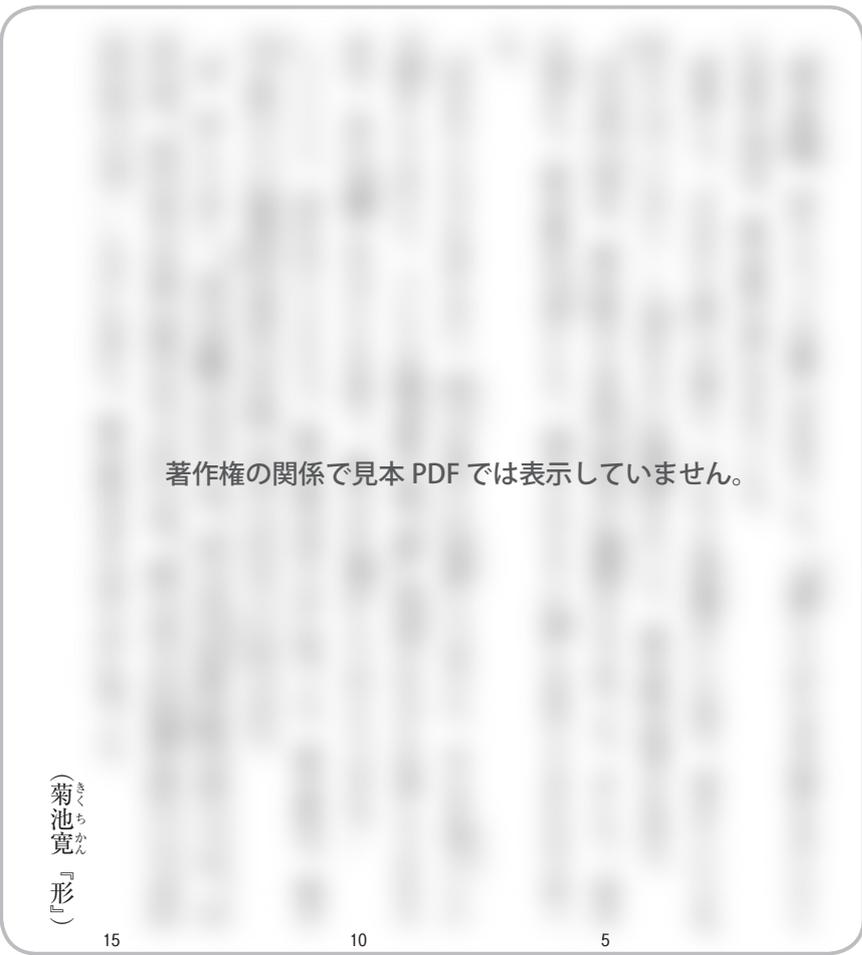




練習問題 1

教科書 P. 31 Q. 1 ~ P. 31 Q. 14

1 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。



□(1) 線①「その若い侍」とありますが、この侍の若さを具体的に示す表現を文中から書き抜きなさい。

(2) 線②「子供らしい無邪気な功名心を快く受け入れることができた」について、次のⅠ～Ⅲに答えなさい。

□Ⅰ「子供らしい無邪気な功名心」とは、具体的にどんなことですか。

□Ⅱ 新兵衛が快く受け入れたのは、頼んできた相手が、新兵衛にとってどんな人物だからですか。

□Ⅲ 新兵衛が上機嫌であることが分かる表情と動作を一つずつ、文中から書き抜きなさい。

□表情

□動作

□(3) 線③「あの羽織やかぶとは……かなわぬことぞ」とありますが、ここから、「形」に対する新兵衛のどのような考えが読み取れますか。最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア 形こそが最も重要なものであり、中身はそれほど重要なものではない。

イ 形には大きな力があるが、万能というわけではないので、形の力を過信してはならない。

ウ 形にはそれにふさわしい中身が伴わなければならない。

エ 形がきちんとしていれば、中身は自然に備わってくるものである。



練習問題 2

教科書 P.31 2.19 ~ P.33 2.9 ・ P.35

1 次のA・Bの文章を読んで、後の問いに答えなさい。

撰津半国の主であった松山新介の侍大将中村新兵衛は、「槍中村」として知られており、猩々緋の羽織と唐冠纓金のかぶとを身に着け、敵の雑兵より恐れられていた。新兵衛は、主君の側腹の子の頼みを聞き、自分の羽織とかぶとをその若い侍の初陣に貸すことになった。

A

著作権の関係で見本 PDF では表示していません。

15

10

5

(1) — 線① 「自分の……感じていた」について、次のI・IIに答えなさい。

□ I 「これほどの力」とありますが、「自分の形」が力を発揮していることが分かる一文をAの文中から探し、その初めの五字を書き抜きなさい。

□ II 「大きい誇りを感じていた」ことは、新兵衛のどんな表情から分かりますか。Aの文中から五字で書き抜きなさい。

□ (2) — 線② 「いつもとは、勝手が違っている」とありますが、新兵衛に向かってくる敵がいつもとは違う様子であることが分かる言葉を、Bの文中から四字で書き抜きなさい。

(3) — 線③ 「虎に向かってる羊のようなおじけ」とありますが、この場合の「虎」、「羊」は、それぞれ何をたとえていますか。Aの文中から書き抜きなさい。

□ 虎

□ 羊

□ (4) _____に入る言葉を漢字二字で書きなさい。

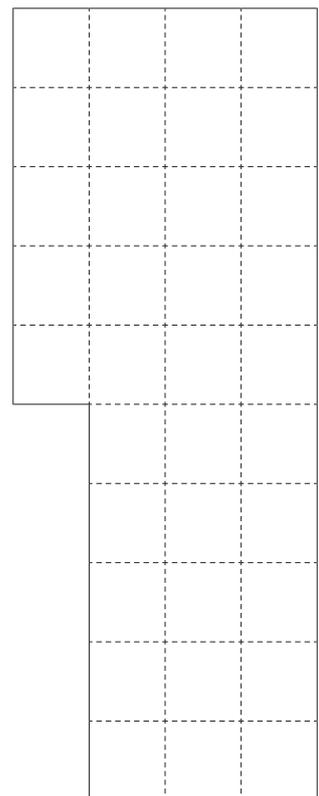
□ (5) — 線④ 「いまだ戦はざる先に敗して、あへて向かひ近づく者なし」とありますが、それはなぜですか。「猩々緋の羽織・唐冠纓金のかぶとの武者が」に続くように、三十五字以内で書きなさい。

著作権の関係で見本 PDF では表示していません。

『松山新介の勇将中村新兵衛が事』

〔菊池寛「形」〕

猩々緋の羽織・唐冠金纓のかぶとの武者が



□(6) ——— 線⑤「敵を殺すの多きをもつて勝つにあらざ」とありますが、これは
 どういうことを言っているのですか。簡潔に説明しなさい。

□(7) 新兵衛が命を落とすことになったのはなぜですか。最も適切なものを次の
 うちから選び、記号で答えなさい。

ア 新兵衛の本当の力は、本人や周りの人々が思っているほど優すぐれたものでは
 なかったから。

イ 新兵衛の力は、猩々緋と唐冠のかぶとを身に着けなければ全く発揮され
 ないものだったのに、新兵衛がそれらを貸してしまったから。

ウ 敵が恐れていたのは、新兵衛の実力というよりも新兵衛の「形」であつ
 たのに、新兵衛がその「形」を軽視したから。

エ 今まで先陣を切つて戦つていた新兵衛にとって、二番槍で戦うという状じょう
 況は勝手の違うものであったから。

□(8) 新兵衛が命を落とした例から、Bの文章ではどのような教訓が述べられて
 いますか。ひと続きの二文を文中から探し、その初めと終わりの四字を書き
 抜きなさい。

□

□

定期テスト対策

教科書 P 30 ~ 35

実施時間のめやす ↓ 20分

得点

／ 100点

Ⅰ 次のA・Bの文章を読んで、後の問いに答えなさい。

摂津半国の主であった松山新介の侍大将中村新兵衛は、「槍中村」として知られており、猩々緋の羽織と唐冠纓金のかぶとを身に着け、敵の雑兵より恐れられていた。新兵衛は、主君の側腹の子の頼みを聞き、自分の羽織とかぶとをその若い侍の初陣に貸すことになった。

A

B

著作権の関係で見本 PDF では表示していません。

15

10

5

□ (1)

線①「かなり大きい誇りを感じていた」とありますが、新兵衛はなぜ誇りを感じていたのですか。最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。(10点)

ア 自分が鍛え上げた武者が、敵陣をやすやすと突き伏せては戦いの成果を出していたため。

イ 自分の猩々緋をまとった若者が華々しい活躍をすることで、間接的に自分が持つ力を示したため。

(『松山新介の勇将中村新兵衛が事』)

(菊池寛『形』)

5

20

